

船橋市歯科診療所
令和2年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I 管理の実施状況.....	3
1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所.....	3
2. さざんか特殊歯科診療所.....	3
II 利用状況.....	4
1. かざぐるま歯科診療所.....	4
2. さざんか歯科診療所.....	7
III. 収支状況.....	10
1. かざぐるま歯科診療所.....	10
2. さざんか歯科診療所.....	11
IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	12
1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	12
目標 1 口腔ケアの充実.....	12
目標 2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持.....	14
目標 3 固定診療の患者満足度.....	16
目標 4 訪問診療の患者満足度.....	20
2. 財務内容の改善に関する事項.....	22
目標 5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率.....	22
目標 6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率.....	23
3. その他管理に関する重要事項.....	24
目標 7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する.....	24

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
火	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 2 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
木	歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
土	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 3 名 受付事務 1 名
日	歯科医師 1～3 名 歯科衛生士 1～3 名 受付事務 1～3 名

患者の予約状況の動向をみて、会員歯科医、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	受付事務 1 名
水	受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名
金	受付事務 1 名
第 2・4 土	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3・5 土	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 2・4・5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2～3 名 歯科衛生士 4～5 名 受付事務 1 名
第 1・3 日	歯科麻酔管理指導医 摂食管理指導医 歯科医師 3～4 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の調整を行った。

Ⅱ 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

(単位：人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	202	57	972
要介護高齢者	122	44	1,322
休日急患診療	192	192	200
計	516	293	2,494

(2) 休日急患診療実績

① 診療日数 72日

② 延患者数内訳

(単位：人)

区 分	男	女	計
4月	1	2	3
5月	8	11	19
6月	3	3	6
7月	4	2	6
8月	7	8	15
9月	8	4	12
10月	5	2	7
11月	4	1	5
12月	28	29	57
1月	31	32	63
2月	2	2	4
3月	0	3	3
計	101	99	200
1日平均患者	1.4	1.4	2.8

③ 初診時年齢分布（新患者数）（単位：人）

区 分	計
10歳未満	30
10～19歳	5
20～29歳	14
30～39歳	24
40～49歳	28
50～59歳	28
60～64歳	17
65～69歳	9
70～79歳	22
80～89歳	14
90歳以上	1
計	192

④ 地域別患者内訳（延患者数）（単位：人）

区 分	計
船橋市	181
鎌ヶ谷市	6
市川市	1
千葉市	2
習志野市	2
浦安市	2
長生郡	1
県外	5
合計	200

(3) 特殊歯科診療実績

① 診療日数	障害児・者	286日	摂食嚥下機能訓練	59日
	要介護高齢者(固定)	239日	摂食嚥下機能訓練	23日
	要介護高齢者(訪問)	239日	摂食嚥下機能訓練	34日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	34(7)	13(4)	6(0)	5(0)	28(0)	37(0)	123(11)
5月	36(0)	12(0)	10(0)	5(0)	30(0)	41(5)	134(5)
6月	68(10)	34(9)	12(2)	6(1)	38(2)	64(4)	222(28)
7月	62(7)	22(8)	12(1)	13(4)	27(0)	59(5)	195(25)
8月	61(5)	29(7)	12(1)	13(3)	25(0)	56(2)	196(18)
9月	68(10)	21(4)	15(0)	12(8)	29(0)	63(2)	208(24)
10月	67(7)	25(7)	16(1)	16(2)	29(0)	73(6)	226(23)
11月	62(8)	21(5)	16(0)	7(2)	30(1)	64(5)	200(21)
12月	60(9)	26(6)	22(0)	11(3)	28(1)	56(6)	203(25)
1月	60(8)	20(3)	21(0)	7(1)	24(2)	46(6)	178(20)
2月	53(13)	29(9)	22(0)	13(1)	34(4)	41(3)	192(30)
3月	69(18)	20(7)	25(0)	10(1)	42(5)	51(5)	217(36)
合計	700 (102)	272 (69)	189 (5)	118 (26)	364 (15)	651 (49)	2,294 (266)
	972 (171)		307 (31)		1,015 (64)		
1日平均 患者	3.4 (2.9)		1.3 (1.3)		4.2 (1.9)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者 固定診療	訪問診療	計
10歳未満	43	0	0	43
10～19歳	2	0	0	2
20～29歳	3	0	0	3
30～39歳	2	0	0	2
40～49歳	5	0	0	5
50～59歳	1	0	1	2
60～64歳	1	0	1	2
65～69歳	0	2	1	3
70～79歳	0	6	0	6
80～89歳	0	26	0	26
90歳以上	0	7	0	7
計	57	41	3	101

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	227	22	820
要介護高齢者	97	9	217
計	324	31	1,037

(2) 診療実績

① 診療日数

障害児・者	137日	摂食嚥下機能訓練	17日
要介護高齢者(固定)	73日	摂食嚥下機能訓練	11日
要介護高齢者(訪問)	48日	摂食嚥下機能訓練	4日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	33(3)	12(2)	5(0)	3(0)	0(0)	0(0)	53(5)
5月	26(0)	17(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	44(0)
6月	57(9)	24(2)	9(1)	10(5)	2(0)	0(0)	102(17)
7月	55(5)	20(1)	9(2)	9(3)	1(0)	2(1)	96(12)
8月	44(4)	13(2)	5(2)	10(1)	0(0)	2(0)	74(9)
9月	52(4)	26(3)	10(4)	11(4)	2(0)	0(0)	101(15)
10月	51(3)	25(1)	18(6)	9(2)	2(1)	2(0)	107(13)
11月	53(4)	15(2)	9(0)	13(5)	1(0)	1(0)	92(11)
12月	55(7)	24(3)	7(3)	8(2)	2(0)	1(0)	97(15)
1月	36(1)	25(0)	8(1)	8(3)	1(0)	1(1)	79(6)
2月	63(5)	21(4)	7(2)	10(4)	2(0)	2(1)	105(16)
3月	54(4)	19(4)	7(3)	5(2)	1(0)	1(0)	87(13)
合計	579 (49)	241 (24)	95 (24)	96 (31)	14 (1)	12 (3)	1,037 (132)
	820 (73)		191 (55)		26 (4)		
1日平均患者	6.0 (4.3)		2.6 (5.0)		0.5 (1.0)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	13	0	13
10～19歳	2	0	2
20～29歳	0	0	0
30～39歳	3	0	3
40～49歳	2	0	2
50～59歳	1	0	1
60～64歳	1	0	1
65～69歳	0	0	0
70～79歳	0	3	3
80～89歳	0	4	4
90歳以上	0	2	2
計	22	9	31

Ⅲ.収支状況

1. かざぐるま歯科診療所

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和2年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	24,975,520	26,634,720	-1,659,200
利息	100	84	16
雑収入	0	1,250,000	-1,250,000
指定管理委託料	38,419,112	35,231,364	3,187,748
収入計	63,394,732	63,116,168	278,564

【支出の部】	令和2年度予算額	決算額	差額
給与手当	19,694,488	19,575,333	119,155
臨時雇賃金	24,435,510	22,327,659	2,107,851
法定福利費	2,746,599	2,843,789	-97,190
退職金給付費用	240,000	240,000	0
福利厚生費	39,000	4,000	35,000
交通費	1,391,632	1,617,994	-226,362
消耗品	233,000	327,165	-94,165
燃料費	144,000	147,975	-3,975
光熱水費	99,960	89,067	10,893
修繕費	200,000	384,252	-184,252
医薬材料費	1,702,000	1,321,271	380,729
通信運搬費	260,400	245,998	14,402
手数料	581,073	786,955	-205,882
保険料	125,000	856,520	-731,520
委託料	3,961,620	4,248,034	-286,414
使用料	691,680	654,156	37,524
委託費	4,286,364	4,360,000	-73,636
備品購入費	0	811,800	-811,800
消費税	2,562,406	2,274,200	288,206
支出計	63,394,732	63,116,168	278,564

2. さざんか歯科診療所

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和2年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	12,046,230	13,107,103	-1,060,873
利息	100	158	-58
雑収入	0	1,435,520	-1,435,520
指定管理委託料	52,279,821	42,681,242	9,598,579
収入計	64,326,151	57,224,023	7,102,128

【支出の部】	令和2年度予算額	決算額	差額
給与手当	366,000	366,000	0
臨時雇賃金	42,779,140	37,679,710	5,099,430
交通費	2,386,000	3,049,400	-663,400
消耗品	418,000	330,813	87,187
光熱水費	1,320,000	781,046	538,954
食糧費	18,000	23,573	-5,573
修繕費	200,000	522,022	-322,022
医薬材料費	2,387,500	2,157,908	229,592
通信運搬費	319,200	324,088	-4,888
手数料	860,000	810,583	49,417
保険料	11,000	10,190	810
委託料	6,015,560	4,240,806	1,774,754
使用料	682,800	674,784	8,016
委託費	3,386,364	3,410,000	-23,636
備品購入費	0	305,800	-305,800
消費税	3,176,587	2,537,300	639,287
支出計	64,326,151	57,224,023	7,102,128

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

令和2年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合80%以上

令和2年度実績：89.7%

●目標達成に対する令和2年度の活動状況について

<評価対象者 234名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	220名		202名		18名
4点以上	14名		8名	6名	
計	234名		「可」と評価された患者数 計210名		

口腔内の状態が「可※」と評価された患者数 234名中210名(89.7%)

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

評価開始時に歯肉の炎症・舌苔の合計が

3点以下…3か月後、改善または現状維持していた場合「可」

4点以上…3か月後、改善していた場合は「可」

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

対象者124名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった117名については、3か月後評価時には108名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった7名については、3か月後評価時には5名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 124名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	117名		108名		9名
4点以上	7名		5名	2名	
計	124名		「可」と評価された患者数 計113名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 124名中113名(91.1%)

(2) さざんか歯科診療所

対象者110名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった103名については、3か月後評価時には94名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった7名のうち3名についても、3か月後評価時には初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

＜評価対象者 110名＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	103名		94名		9名
4点以上	7名		3名	4名	
計	110名		「可」と評価された患者数 計97名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 110名中97名(88.2%)

●令和2年度の実績及び今後の改善点について

・平成28年度から令和元年度の実績と比較すると、いずれの診療所も90%前後となり、口腔ケアによる効果が見られた。

年度	実績率	内訳	
		かざぐるま歯科診療所	さざんか歯科診療所
H28	87.4%	95.2%	83.5%
H29	89.1%	93.1%	87.3%
H30	88.2%	97.9%	84.8%
R1	86.2%	91.8%	80.9%
R2	89.7%	91.1%	88.2%

- ・さざんか歯科診療所の実績率が上昇し、かざぐるま歯科診療所との差が縮まった。診療体制に大きな変化はなかったが、コロナ禍により口腔衛生の不十分だった利用者の意識に改善傾向がみられたことも要因の一つにあげられるのではないかと考える。
- ・要介護者や障害をもつ方の口腔清掃の質の向上のために、診療毎に患者の特性を考慮したブラッシング指導や、手添え磨きで練習を実施した。また、模型を使った説明や、障害児には絵コンテを使うなど、患者によりわかりやすく説明できるよう工夫をした。自身での口腔清掃が難しい方については、介助者（支援者）に歯・歯肉・舌等口腔内の清掃方法を実践的に説明したことについても、効果があったといえる。
- ・悪化の原因には、障害児者では病院、学校、兄弟の動向等の変化による本

人・保護者の心身的負担増、高齢者では病状の悪化や環境の変化等が考えられ、可能な限り適切に対処していきたい。

- ・口腔ケアをさらに向上させるために、本人及び介助者（支援者）にその重要性を丁寧に説明し、動機づけを徹底させるとともに、時間をかけ何度も繰り返し指導することが必要である。そのために必要な資料や刷掃器具の見直し、スタッフへの研修も継続して行う。

目標 2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

令和2年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合80%以上

令和2年度実績：100%

●目標達成に対する令和2年度の活動状況について

<評価対象者94名（経口摂取ができている患者数）>

評価開始時		3ヶ月後			
		0点	1点	2点	3点
0点：普通食	71名	71名	0名	0名	0名
1点：嚥下食	19名	4名	13名	2名	0名
2点：流動食	4名	0名	0名	4名	0名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	*1名	-	-	-	*1名
計	94名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計94名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

94名中94名（100%）

※うち、嚥下食（1点）19名中から、普通食（0点）になった患者4名、流動食（2点）になった患者2名。

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

<評価対象者72名>

評価開始時		3ヶ月後			
		0点	1点	2点	3点
0点：普通食	53名	53名	0名	0名	0名
1点：嚥下食	15名	3名	10名	2名	0名
2点：流動食	4名	0名	0名	4名	0名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	*1名	0名	0名	0名	1名
計	72名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計72名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

72名中72名（100%）

※うち、嚥下食（1点）15名中から、普通食（0点）となった患者3名、流動食になった患者2名。

（2）さざんか歯科診療所

<評価対象者22名>

評価開始時		3ヶ月後			
0点：普通食	18名	0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	4名	18名	0名	0名	0名
2点：流動食	0名	1名	3名	0名	0名
3点：経口摂取 困難*評価対象外	*0名	0名	0名	0名	0名
計	22名	-	-	-	-
		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計22名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

22名中22名（100%）

※うち、嚥下食（1点）4名中から、普通食（0点）となった患者1名。

●令和2年度の実績及び今後の改善点について

- ・28年度、29年度は100%、30年度は98.1%、令和元年97.8%の達成率であったのに対し、今回は100%となった。
- ・その中で、かざぐるま歯科診療所では嚥下食（1点）から普通食（0点）と改善が見られた患者が15名中3名いる一方で、疾患の進行などが原因となる機能の減退に合わせ食形態を適正化し流動食（2点）に変更した患者が2名いた。摂食嚥下機能訓練を継続している患者では疾患の進行やADLの低下、加齢の影響とともに摂食機能の低下をきたしており、人生の最期まで少量でも経口摂取を行えるよう、継続的な介入が必要であると思われる。
- ・今後も現状維持を目指すとともに、今回、嚥下食から普通食に回復した患者についても定期的な診療を促し、家庭における食環境・食事場面の支援もサポート、経口摂取が継続して生活できるよう支援していきたい。

目標3 固定診療の患者満足度

令和2年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和2年度実績：平均98.6%

●目標達成に対する令和2年度の活動状況について

令和2年度実績

<アンケート有効回答数159名（うち休日急患診療7名）>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均98.6%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	138名	17名	2名	1名	1名	97.5%
予約受付の対応	141名	9名	0名	1名	1名	98.7%
スタッフの対応	147名	11名	1名	0名	0名	99.4%
待ち時間	144名	13名	1名	0名	1名	98.7%

※休日急患診療のアンケート（7名）には「予約受付の対応」の項目はなし

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数63名（うち休日急患診療7名）>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.2%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	59名	4名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	53名	3名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	59名	4名	0名	0名	0名	100%
待ち時間	55名	6名	1名	0名	1名	96.8%

※休日急患診療のアンケート（7名）には「予約受付の対応」の項目はなし

各項目において満足・やや満足が大多数を占めた。

<意見等>

- ・細かく親切にしてください本人も抵抗なく通え助かってます。
- ・歯周病・虫歯の合併であきらめていたのですが治療してくださりありがたかったです。

- ・肢体麻痺ですが、皆さんサポートしてくださり助かっています。
- ・先生、またスタッフの皆様がとても親切に対応して下さい感謝しています。障がい児という事で、なかなか診ていただけない歯科が多いので、今回受診できて本当に助かりました。できれば今後もお願いしたいと思っています。
- ・コロナ感染者が非常に多い中、診察していただきありがとうございます。私もコロナ患者にならないように毎日注意して生活します。皆様のお仕事の大変さを実感しております。心より「ガンバレ様」陰ながら応援させていただきます。
- ・親切にいてねいに説明していただきありがとうございます。又予約時間等も待つ事もなく満足しています。これからも宜しくお願いします。
- ・初診から気付けば1年、今年もお世話になりました。まだまだ来年もお世話になると思いますので、よろしく申し上げます。
- ・日々の活動にとっても感謝しています。かぎぐるま歯科がなければむずかしい治療も受けられないと思います。本人もすごく痛くならないうちに生活ができています。日々感謝です。ありがとうございます。
- ・障害があり、言葉が通じにくいと思うのですが、平易な表現で教えてもらい、少しでも本人なりに分るように話していただけて助かります。皆さん優しいので、嫌がることなく通っています。
- ・痛み、熱さなど人より強く感じます。今後もこちらで診て頂きたいです。
- ・かぎぐるまさんでお世話になれるようになり、とても助かっています。あからさまに面倒な顔をされたり、受診拒否等あり、障害があるとなかなか受診できないです。他の科でも障害者受け入れてもらえる所の情報等があると助かります。
- ・いつも優しく診て下さり、ありがとうございます。
- ・ご親切に対応頂き感謝しております。フォローのアドバイスも頂き助かりました。
- ・とてもよく診て頂いています。継続したいです。

<休日急患診療のその他意見等>

- ・丁寧な対応と説明ありがとうございます。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数96名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均98.2%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	79名	13名	2名	1名	1名	95.8%
予約受付の対応	88名	6名	0名	1名	1名	97.9%
スタッフの対応	88名	7名	1名	0名	0名	99.0%
待ち時間	89名	7名	0名	0名	0名	100%

※訪問診療のアンケートには「待ち時間」の項目はなし

かざぐるま歯科診療所同様、満足・やや満足が大多数を占めたが、やや不満、不満の回答もあった。

<不満の理由>

- ・障害児・者の検診の枠をもう少し広げてほしい。(木・土曜だけの感じですが、あと1日くらいあってもいいと思う)
- ・コロナ禍で大変なことはわかります。緊急に口の中を診てもらいたい時の用意をお願いしたいです。
- ・毎日診療をして欲しい。

<要望>

- ・平日木曜日だけでなく、日を増やしてほしい。障害者なので、入れ歯とかには出来ないの、回数を増やして歯のケアをしたいと思います。
- ・診療時間が限られているので午後の診療や他の曜日にも対応していただけるとよいと思います。
- ・担当のお医者様が行く都度変わりますが、同じお医者様に見てもらえる事は無理なのでしょうか。
- ・診療日と次の診療日との間かくが長い。
- ・トイレの洗面所ではなく、うがいや口のゆすぐことの出来る冷水機を設置してほしい。
- ・自販機(飲料水)を設けてほしい。
- ・仕方ないかもしれませんが、受診の間があきすぎる。
- ・診療所が木曜と土曜の午前のみなので、もう少し長い時間やってもらいたいです。

<その他意見等>

- ・施設職員として、利用者さんの定期診療で通わせて頂いています。皆さんとても親切で、疑問に思った事や質問にも丁寧に応じてくださるなと思っていきます。今後とも宜しくお願いします。
- ・定期的に診察を行うことで少しずつ慣れてきたと思います。いろいろとご迷惑をおかけしますが、今後ともお願いいたします。スタッフの皆様には感謝です。
- ・訪問での健診などできたらいいのになぁと思う時があります。
- ・いつも丁寧にみていただいています。我が子はエナメル質不形成、だ液分泌も少なく、虫歯になる可能性がすごく高いといわれてきましたが、こちらに定期的にみてもらえるおかげでむし歯ゼロです。本当にありがとうございます。
- ・普通の歯科に通うのは困難なので、助かっています。診療日がもう少し増えたらありがたいなと思います。
- ・障害者専門の歯科診療が受けられることは大変有難いと思っております。
- ・治療して下さった歯科医師の本務医院の情報があれば良いと思っています。理由→付き添いである私が診ていただきたいと感じた先生もおられたからです。
- ・いつもやさしく診ていただけ、大変ありがたく思っております。
- ・いつもありがとうございます。なかなか口をあけませんが、よくみて下さりうれしく思います。
- ・ここに来ることをとても嫌がり、泣くので心苦しいです。何か良い方法があればと思いますが…。なかなか慣れません。
- ・長い間診てもらい虫歯が少なくなりました。
- ・障害者で自分の思う事が言えないので、こういう場所があるとよいと思う。
- ・ほぼ持ち時間通りですがたまに待ち時間が多くなります。
- ・歯科予約前日に必ずお電話を下さり有難く思っています。スタッフの皆様がとても優しく嬉しく思っています。有難うございます。

●令和2年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・さざんか歯科診療所ではやや不満、不満の理由として、診療日の拡大や時間の延長を希望のする意見があった。今後はこれらの要望は改善できる。
- ・アンケートの回収方法については、率直なご意見を期待し、来院患者さんについては自由に回収ボックスに投函していただき、どなたのものか特定出来ない様に工夫を行った。訪問診療の患者については郵送にて市に返信をして頂いた。
- ・結果は両診療所共に、また、休日急患診療についても担当医、スタッフの対応について良い評価が多く、ご意見も遣り甲斐を感じられるありがたい言葉

を頂けた。今後も一層研修等を通し、良好な診療体制を取れるよう更に努力して行きたい。

目標4 訪問診療の患者満足度

令和2年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和2年度実績：平均100%

●目標達成に対する令和2年度の活動状況について

○令和2年度実績：

<アンケート有効回答数 32名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	29名	3名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	29名	3名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	30名	2名	0名	0名	0名	100%

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数30名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	27名	3名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	27名	3名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	28名	2名	0名	0名	0名	100%

訪問診療に関しては固定診療以上に高い評価を頂いた。

<その他意見等>

- ・定期的に悪い歯を見てほしい。居宅介護のため予約日は医師が決める。
- ・いつも我々に親切、丁寧に対応して下さい、心より感謝しています。父も母も先生が来て下さる日を楽しみにしているようです。コロナ等色々大変な環境下ですがこれからも宜しくお願いします。（息子より）
- ・家に来て下さり、大変助かっています。

- ・いつもていねいに診ていただき感謝しています。通院ができないので、口腔ケアをきちんとしていただく安心感は大きいです。口腔ケアの重要性は理解していますので、全身状態にかかわる第一歩として今後共、よろしくおねがいします。
- ・最近では先生の指示通りに口を開けたり出来ず、かんでしまったりと診療のさまざまになる事が増えてきていて大変申し訳なく思っています。最後まで診て頂けるのか不安になります。
- ・口腔ケアにとどまらず、栄養補給等の面での御指導も頂き、大変助かっています。
- ・夫婦二人とも70代…二人ともがん患者。定期的に訪問治療していただき大変たすかっております。(夫)入れ歯の治療をしていただき、しっかり食べられるので元気になって過ごしております。
- ・訪問日には、いつも丁寧にケアしてくださっています。大変感謝しています。今後ともどうぞよろしく願います。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数2名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	2名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	2名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	2名	0名	0名	0名	100%

さざんか歯科診療所からの訪問診療は、かざぐるま歯科診療所より件数が少ないがこちらでも高い評価となっている。

●令和2年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・どの様にして診療所を知ったかの問いについて、両診療所とも市広報、市HP、施設からの紹介が多いのに加え、かざぐるま歯科診療所はケアマネ等からの紹介が多い。一方さざんか歯科診療所はケアマネ等からの紹介は少なく、患者さんは障害児(者)が圧倒的に多いので、知人や施設、かかりつけ歯科医からの紹介が多かった。
- ・令和3年4月からさざんか歯科診療所の診療日拡大についての周知動画を歯科医師会ホームページに掲載した。
今後も船橋在宅医療ひまわりネットワークをはじめとする多職種連携活動に積極的に参加し顔の見える関係を構築し、特にさざんか歯科診療所では必要

とされる訪問歯科診療が行えるよう努めていく必要がある。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理委託料の執行率

令和2年度目標：指定管理委託料の執行率 100%以下

令和2年度実績：91.7%

●目標達成に対する令和2年度の活動状況について

指定管理委託料 予算額：38,419,112円

決算額：35,231,364円 (P. 10参照)

(1) 患者の増加に向けた取り組み

- ・医療・介護・福祉連携の中で利用者を増やせるよう、多職種と顔の見える関係を築くため、「船橋在宅医療ひまわりネットワーク」の会合で診療所のPRを行ったり、口腔保健支援事業における市民向け講演会を開催、摂食栄養サポート勉強会で「食事の認知ができない人への関わり方」についてかざぐるま歯科管理者田代が講演を行った。

(2) 経費削減への取り組み

- ・患者の予約状況の動向をみて、当番医及びスタッフの出動人数の調整を行い、人件費の削減を行った。
- ・医薬材料費の管理を徹底し、仕入れ値の検討を行いコスト削減に努めた。
- ・良質で安価な業者の選択を行った。
- ・訪問診療にあたっては、予約時にできるだけ同地域の患者をまとめるなど、効率の良いルートや地域を常に検討した。
- ・国の感染対策支援金、厚労省の支援補助金を活用しコロナウイルス感染防止対策を整えた。

●令和2年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・市民に対し更なる周知を行う。
- ・歯科衛生士の訪問による口腔ケアサービスの充実を図る。
- ・訪問先の施設や在宅でコロナ感染が発生し訪問診療が出来なかったり、施設は外部からの訪問者を受け入れない所もあった。また、感染防止物資の不足や高騰が今後も予測されると思われる。
これらにしっかり対応し患者のニーズに応えられるよう努める。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理委託料の執行率

令和2年度目標：指定管理委託料の執行率 100%以下

令和2年度実績：81.6%

指定管理委託料 予算額：52,279,821円

決算額：42,681,242円 (P. 11参照)

●目標達成に対する令和2年度の活動状況について

(1) 患者の増加に向けての取り組み

- ・令和3年4月から診療日拡大について、会員診療所にチラシを配布し、来院患者への周知を行った。
- ・船橋市地域包括支援センターを訪問し、さざんか歯科診療所の周知活動を行った。また、要介護高齢者、障害児・者の治療には、コロナ禍である為なお一層の安全と身体への特別な配慮をしつつ、可能な限り患者の状態や診療内容に合わせて密にならない様に細かな時間設定をし、患者を診られるよう努力した。また、キャンセルの発生を抑えるため予定日の1週間前及び前日に、電話での確認を行った。キャンセルがあった場合は別の患者を入れ診療を行った。
- ・増患のためには口コミで良い評判が広がる必要があるため、そのため、診療後のミーティング、船橋市歯科診療所運営部会でより安全で質の良い医療体制のための意見を出し合い検討し、その結果を担当医連絡協議会等で周知した。
- ・かざぐるま歯科診療所と同様、船橋在宅医療ひまわりネットワーク等多職種連携の会に参加し、広報と周知を行った。

(2) 経費削減への取り組み

- ・診療での材料の無駄が出ないよう最小限の材料を使用、また材料の種類を可能な限り少なくし期限切れ材料が発生しない努力と、診療の術式の統一など効率的な診療方法についても常に検討した。
- ・機械機器の故障を少なくするため、保守と清掃、丁寧な使用を徹底した。
- ・搬送車を効率よく使用する様、地域性・治療内容を考慮したアポイントを行った。
- ・国の感染対策支援金、厚労省の支援補助金を活用しコロナウイルス感染防止対策を整えた。

●令和2年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・要介護高齢者・障害児者の診療ということでキャンセルが多く発生するため、より多くの患者を受け入れるために引き続き、キャンセルがあった場合は別の患者の予約を入れるなど、努力をしていく。
- ・経年劣化の備品については、診療に差し支える前に迅速な対応をして行く。

- ・北部方面の包括支援センターや介護職関係者と顔の見える関係づくりを積極的に行う。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

令和2年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

(参考) 中期行動計画：医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回を実施

令和2年度実績：医療安全研修3回、講習会（救急蘇生について）1回を実施

●目標達成に対する令和2年度の活動状況について

[学術講演会（救急蘇生実習）]

令和3年2月18日 学術講演会 船橋歯科医師会会議室、Web開催

「コロナ禍の救急蘇生と緊急薬」

講師：東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科
オーラルメディスン・病院歯科学講座
教授 松浦信幸先生

参加者：会員38名

新型コロナウイルス感染症予防のため集合形式の救急蘇生実習は出来ないため、Webにて学術講演を含めた形で実施した。

[医療安全研修]

さざんか歯科診療所

・令和2年7月2日

「新型コロナウイルスに対応した診療体制について」

出席者：スタッフ10名、管理業務従事者3名

・令和3年3月14日

「4月からの診療所の対応について、コロナ対策」

出席者：スタッフ8名

かざぐるま歯科診療所

・令和3年1月13日「感染対策について」

出席者：スタッフ7名

[その他会議等]

令和3年2月18日 第1回船橋市歯科診療所連絡協議会 本会会議室、Web会議

参加者：38名

●令和2年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・今後も継続して、従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚をめざす。